

中国株ウィークリーレポート

2019/11/18

【指数日足チャート】

▼ハンセン指数



▼上海総合指数



【主要株価指数】

	週末終値	前日比	変化率 (%)	週間騰落率 (%)	年初来騰落率 (%)	18年末株価
NYダウ	28,004.89	222.93	0.80	1.17	20.05	23,327.46
NASDAQ	8,540.83	61.81	0.73	0.77	28.72	6,635.28
日経225	23,303.32	161.77	0.70	-0.38	16.43	20,014.77
上海総合	2,891.34	-18.53	-0.64	-2.46	15.94	2,493.90
滬深300 (CSI300)	3,877.09	-28.77	-0.74	-2.41	28.78	3,010.65
ハンセン	26,326.66	2.97	0.01	-4.79	1.86	25,845.70
中国企業	10,424.80	-2.58	-0.02	-4.20	2.96	10,124.75

【株式概況】

先週の動き: ハンセン指数は 4.8%安と 3 週ぶりに反落、上海総合指数は 2.5%安

香港市場ではハンセン指数が週間で 4.8%安と大幅に 3 週ぶりに反落した。香港情勢の緊迫化でリスクオフの動きが強まったほか、米中通商協議の進展期待も後退。IT 大手テンセントの決算が予想を下回ったことや、中国の弱い経済指標の発表も相場の重しとなった。本土市場では上海総合指数が週間で 2.5%安と 4 週ぶりに反落。米中協議への期待後退や弱い経済指標の発表を受けて軟調な展開となり、15 日には上海総合指数が終値で節目の 2900 ポイント割れ。およそ 2 カ月半ぶりの安値をつけた。

今週の展望: 香港市場は軟調な展開か、香港情勢緊迫化でリスク回避

香港市場は軟調な展開か。過去最高値を更新する NY 市場は支援材料だが、引き続き緊迫化する香港情勢が相場の重しとなりそうだ。警官隊とデモ隊の衝突が激しさを増しており、24 日の区議会選が延期となれば收拾のつかない事態に陥る可能性もある。週末にかけてリスク回避の売りが膨らむ公算が大きい。米中協議を巡る状況も流動的で関連報道に振り回される展開もあり得る。一方、本土市場は底堅い展開か。10 月の経済指標の発表を受けて景気の先行き懸念は強まっているが、景気刺激策への期待が相場を支えそうだ。

先週のハンセン騰落ランキング

▼騰落率上位	週末終値 (HK\$)	騰落率 (%)
1 石薬集団 (01093)	20.80	-0.72
2 瑞声科技 (02018)	51.20	-0.78
3 中国蒙牛乳業 (02319)	29.55	-1.99
4 テンセント (00700)	320.00	-2.20
5 万洲国際 (00288)	8.50	-2.63
6 中国中信 (00267)	10.10	-3.07
7 中国平安保険 (02318)	91.05	-3.24
8 電能実業 (00006)	54.30	-3.29
9 ホンコン・ファイガス (00003)	14.90	-3.37
10 中国人寿保険 (02628)	20.50	-3.53

▼騰落率下位	週末終値 (HK\$)	騰落率 (%)
1 新鴻基地産 (00016)	107.40	-11.02
2 太古A (00019)	68.40	-10.76
3 九龍倉置業地産 (01997)	42.00	-9.58
4 新世界発展 (00017)	10.42	-9.39
5 信和置業 (00083)	11.20	-7.74
6 恒安国際集団 (01044)	50.00	-7.58
7 ファイナ・ユコム (00762)	7.13	-7.16
8 恒基兆業地産 (00012)	36.80	-6.84
9 碧桂园 (02007)	10.78	-6.75
10 AIAグループ (01299)	77.00	-6.55

▼今週の期待材料

- ◆NY 市場で先週末に主要 3 指数がそろって過去最高値を更新、好調な NY 市場が相場の支援材料に
- ◆アリババ集団が 26 日に香港メインボードに上場、アリババ上場で香港市場の活性化に期待が高まる可能性も
- ◆米中協議進展に期待、クドロー NEC 委員長が第 1 段階の合意に向け「交渉は最終局面にある」と発言

▼今週の懸念材料

- ◆中国の 10 月の経済指標が軒並み市場予想を下回る弱い結果に、景気の先行き懸念が強まる公算
- ◆香港で 24 日に区議会選挙を実施、警官隊とデモ隊の衝突激化で区議会選延期の可能性も
- ◆香港政府が 19 年の GDP 成長率見通しを 0-1% のプラス成長から 1.3% のマイナス成長に下方修正

【今週の材料銘柄】 ☆…ポジティブ ★…ネガティブ ◇…中立

- ☆ 銀基集団 (00886) : 21 日に 19 年 9 月中間決算を発表、黒字転換の見通し
- ☆ レノボグループ (00992) : 20 年 1-3 月期に 5G 対応パソコンの販売を開始
- ☆ 天津創業環保 (01065) : 雲南省の汚水処理プロジェクトを PPP 方式で共同落札
- ☆ 石薬集団 (01093) : 18 日に 7-9 月期決算を発表、市場予想は 9%増益
- ☆ 中国冶金科工 (01618) : 1-10 月の受注額が 20%増加、うち海外受注は 12%増
- ☆ 中国中煤能源 (01898) : 10 月の石炭販売量が 60%増加、生産量は 47%増
- ☆ 中国人民財産保険 (02328) : 1-10 月の保険料収入が 12%増加、10 月は 7%増
- ☆ 美团点评 (03690) : 21 日に 7-9 月期決算を発表、市場予想は赤字大幅縮小
- ★ 香港上海ホテルズ (00045) : 7-9 月期の香港のホテル客室稼働率が 35%に悪化
- ★ テンセント (00700) : アリババ集団が 26 日に香港上場、同業銘柄に換金売りも

▼今週の主なイベント

- 11 月 20 日 (水)
- 【中国】最優遇貸出金利 (11 月)
- 11 月 24 日 (日)
- 【香港】区議会選挙

本レポートは、株式会社 DZH フィナンシャルリサーチ（以下、「DZH」と称します）により作成されたものです。

本レポートは、DZH が信頼できると判断した各種データ、公開情報に基づいて作成しておりますが、DZH はその正確性、完全性を保証するものではありません。

ここに示したすべての内容は、DZH で入手しえた資料に基づく現時点での判断を示しているに過ぎません。

DZH は、本レポート中の情報を合理的な範囲で更新するようにはしておりますが、法令上の理由などにより、これができない場合があります。

本レポートは、お客様への情報提供のみを目的としたものであり、特定の金融商品の売買あるいは特定の金融商品取引の勧誘を目的としたものではありません。

また、本レポートによる情報提供は、投資等に関するアドバイスを含んでおりません。

本レポートにおいて言及されている投資やサービスは、個々のお客様の特定の投資目的、財務状況、もしくは要望を考慮したものではありませんので、個々のお客様に適切なものであるとは限りません。

本レポートで直接あるいは間接に取り上げられている金融商品は、株価の変動や、発行者の経営・財務状況の変化及びそれらに関する外部評価の変化、金利・為替の変動などにより投資元本を割り込むリスクがありますが、DZH は一切その責任を負いません。

DZH は、レポートを提供している証券会社との契約に基づき対価を得ております。

DZH およびグループ会社は、本レポートの論旨と一致しないレポートを発行している場合があります。また今後そのようなレポートを発行する場合があります。

DZH、グループ会社およびその役職員は、本レポートに記載された金融商品について、ポジションを保有している場合があります。

本レポートでインターネットのアドレス等を記載している場合がありますが、DZH 自身のアドレスが記載されている場合を除き、ウェブサイト等の内容について DZH は一切責任を負いません。

本レポートの利用に際しては、お客様ご自身でリスク等についてご判断くださいますようお願い申し上げます。

<日本証券業協会自主規制規則「アナリスト・レポートの取扱い等に関する規則平 14.1.25」に基づく告知事項>

本レポートの作成者であるアナリストと対象会社との間に重大な利益相反関係はありません。